

第1章 総論

1-1 要請の背景・経緯

1997年の通貨危機の結果、インドネシア国は様々な分野での改革が必要とされている。電力セクターについても効率的な電力供給のための構造改革と、通貨危機後の現状をベースとする今後の効率的な電力供給を進めるための最適電源開発計画が不可欠とされている。

インドネシア政府は、電力セクターの構造改革の一環として Power Sector Restructuring Policy を1998年に策定し、電力セクターの規制緩和、競争市場の創設による市場原理導入を進めており、これにより、高品質、高効率の電力供給を実現しようとしている。計画では2000年より国営電力会社（PLN）の分割、その後の民営化を順次進め、ジャワ・バリ地区については2003年までにマルチプル・バイヤー/マルチプル・セラー（MB/MS）モデルに基づく電力市場を確立する予定となっている。一方で、MB/MS体制の中で、民間発電会社が適正に電源開発を進めていくためには政府の適正な関与が必要と考えられている。特に、国産資源である天然ガスや石炭の有効利用を考えたエネルギーのベストミックス、環境保全、ジャワ・バリ系統以外の外島地域への電源供給、供給安定性の確保等については政府の積極的な関与が必要であり、そのための計画立案、政策立案能力が求められている。また、今後民営化される発電設備の低効率等の技術面の問題も今後の経済回復と共に増大すると予想される電力需要に対応するためのネックと考えられている。

かかる背景の下、同国政府は日本政府に対して発電コスト、電源安定性、環境保全等の電力セクターの現状を改善していくために必要な最適電源開発計画、送電計画を作成し、現状の発電効率、送電効率改善のための技術面、組織・制度面の検討、加えて市場原理導入後の政府の役割について検討するための開発調査を要請した。

1-2 調査の目的

本事前調査では、本格調査の実施に向けた先方関係機関（エネルギー鉱物資源省）との協議を通じ、本格調査の調査内容等を具体化し、合意することを目的として実施した。

1-3 団員構成

団長・総括	千原 大海	国際協力事業団国際協力専門員
技術協力行政	鐘ヶ江 正孝	経済産業省通商政策局アジア大洋州課
調査・企画	野尻 涉	国際協力事業団鉱工業開発調査部資源開発調査課
電源開発計画	中畑 剛志	電源開発株式会社
電力関連法制度	小林 隆夫	東洋エンジニアリング株式会社

1 - 4 調査日程

日数	月日	行程・調査内容
1	2月18日(日)	東京 10:55 - <JL725> - 16:25 ジャカルタ
2	19日(月)	08:30 JICA 事務所打ち合わせ 10:00 大使館表敬 14:00 JBIC 表敬
3	20日(火)	09:30 MEMR 及との S/W 協議 14:00 PLN との協議
4	21日(水)	08:30 エネルギー・鉱物資源省エネルギー開発総局表敬 (MEMRDGEEU) 09:00 MEMR 及び PLN との S/W 協議 15:30 世銀との協議
5	22日(木)	09:00 電力セクター構造改革プログラム ワークショップ参加 (鐘ヶ江、中畑) 14:00 MEMR 及び PLN との S/W 協議
6	23日(金)	10:00 JBIC 事務所 14:00 大使館報告 15:00 JICA 事務所報告 (千原団長、鐘ヶ江、野尻団員) ジャカルタ 23:45 - <JL726> -
7	24日(土)	(千原団長、鐘ヶ江、野尻団員) - 08:35 東京 資料整理
8	25日(日)	資料整理
9	26日(月)	ジャワ・バリ系統給電指令センター (P3B)
10	27日(火)	タンジュン・プリオク発電所
11	28日(水)	09:00 PLN との協議 14:00 BAPENAS との協議
12	3月1日(木)	14:00 JICA 事務所報告 15:30 JBIC 報告 ジャカルタ 23:30 - <JL726> -
13	2日(金)	- 08:35 東京

1 - 5 主要面談者

MINISTRY OF ENERGY AND MINERAL RESOURCES

Luluk Sumlarso	Director General, Electricity and Energy Development
Soemarjanto	Director of Electric Power Planning, Electricity and Energy Development
Merdeka Sebayang	Head of Sub Directore for Rural Electrification Program
Agoes Triboesono	Head of Sub Directore of Electric Power Planning
Benhur P.L. Tobing	Sub. Directore of Electric Power Planning

P.T.PLN (Persero)

Eden Napitupulu	Manager of System Planning Division
-----------------	-------------------------------------

THE WORLD BANK

David M Hawes

Sector Coordinator-Energy and Transport

日本大使館

福岡 徹 一等書記官

高橋 正和 二等書記官

国際協力銀行

杓山 信夫 ジャカルタ首席駐在員

中村 智 ジャカルタ駐在員

JICA 事務所

庵原 宏義 所長

米田 一弘 次長

岡村 昭夫 所員

加藤 眞伸 専門家